

サラミ法（論文の分割）

1本の研究論文を複数の論文に「切り分ける」ことを、「サラミ出版」または「サラミ法」と呼びます¹。

まったく同じデータを複数の出版論文で報告する二重出版と異なり、サラミ法では大規模な研究を複数の出版論文に分割します。分割した各部分は研究の「スライス」と呼ばれます²。

一般には、各「スライス」の仮説、母集団、方法が同じである限り、許容されない行為です。2つ以上の「スライス」は決して出版してはなりません³。

米国研究公正局によれば、その理由は、サラミ法により、何も知らない読者が各スライス（ジャーナル論文）に発表されているデータが異なる検体から得られたものと考え、文献を曲解する恐れがあるためです²。これは「科学的データベース」を歪めるだけでなく、反復によって読者の時間、あるいは各論文を別々に処理する編集者や査読者の時間も無駄にします。さらに、著者の被引用数も不正に増大させます。

大量の治験や疫学的調査によるデータを同時に出版できない、あるいはそのようなデータが無関連の複数の評価項目を使用し、異なる疑問に対応している場合もあります。そのような場合は、研究の重要な成果を別々に記述することが正当と認められます^{1,4,5}。ただし、各論文は仮説を明確に定義し、大きな研究の一部として発表される必要があります³。

ほとんどのジャーナルは、投稿された原稿が分割されたデータの一部だとわかっている、あるいは疑われる場合は、その情報を公開し、当該論文の一部である可能性のある他の論文（発表済み、未発表を問わず）を送付するよう著者に求めています^{2,5}。

サラミ法に関する指針と防止方法*

行為	内容	非倫理的？	取るべき行動
1つの研究のデータを分割し、複数の出版原稿を作成すること。	複数の論文に研究の小さな「スライス」を発表することは、「サラミ法」または「サラミ出版」と呼ばれます。	はい。 サラミ法は、各「スライス」に提示されているデータが異なる検体から得られたものであると読者に思わせ、文献の曲解を招く恐れがあります ² 。	<ul style="list-style-type: none">■ 1つの研究のデータを複数の論文に不適切に分割しない。■ 論文を投稿するときは、透明性を重視する。投稿する原稿に関連性の深い原稿があれば、コピーを送付する。■ これには、すでに出版された論文、最近投稿した論文、アクセプトされた論文も含まれる⁵。

*疑問がある場合は、常に教授、アドバイザー、または正しい行為を指導する権限を持つ人物に相談してください。

参考文献

1. Abraham P (2000), Duplicate and salami publications. Journal of Postgraduate Medicine, 46: 67
2. 米国研究公正局. サラミ化(データの分割)について. ウェブサイト: <http://ori.hhs.gov/plagiarism-16>. アクセス日: 2012年9月21日
3. 出版倫理委員会(COPE) (2005年), 事例: サラミ出版. ウェブサイト: <http://www.publicationethics.org/case/salami-publication>. アクセス日: 2012年8月26日
4. Angell M, Relman AS. Redundant publication. N Engl J Med 1989, 320:1212-1214
5. Kassirer JP, Angell M. Redundant publication: a reminder. N Engl J Med 1995, 333:449-450